

定例記者発表次第

日時／令和3年10月25日（月）

10時30分～

会場／矢板市役所 第一委員会室

1 開会

2 記者発表案件

(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用について（総合政策課）

(2) アバターロボット活用による未来技術活用支援事業について（デジタル戦略課）

(3) 矢板市文化スポーツ複合施設の基本設計の策定及び当該基本設計に係るパブリックコメントの実施について（国体・スポーツ局）

3 資料提供

(1) 矢板市サテライトオフィス等設置補助事業の採択事業者について（総合政策課）

(2) 令和3年度市政功労等表彰について（総務課）

(3) 第54回矢板市文化祭の開催について（生涯学習課）

(4) いちご一会とちぎ国体デモンストラーションスポーツ「オリエンテーリング開催1年前記念大会」の開催について（国体・スポーツ局）

4 質疑応答

5 その他

6 閉会



記者発表予定 11月12日（金）10時30分～ 第一委員会室

記者発表資料

令和3年10月25日（月）発表・提供

件名	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用について		
<p>(説明文)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が追加交付されることに伴い、下記の事業を実施するものとする。</p> <p>今回の追加交付は、「緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により、経済活動への影響が全国的に生じていることを踏まえ、その影響を受ける事業者に対し地域の実情に応じて、きめ細かく支援の取組を着実に実施することを目的」としていることに鑑み、福祉関係事業者、農業者を含め、幅広く事業者への支援を実施するものとします。</p> <p><input type="checkbox"/>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の概要</p> <p>(1) 事業内容及び事業費等 別紙1のとおり</p> <p>(2) 事業総額 28,800千円（うち交付金充当額：24,360千円）</p> <p>※提供資料の有無：<input checked="" type="checkbox"/>有（別添のとおり）・無</p>			
担当課・担当名	総合政策課 政策企画担当		
担当者名	高橋 和寛		
電話番号	0287-43-1112（直）	内線電話番号	222

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について

(令和3年10月22日現在)

No.・事業名	事業内容	事業費 (千円)	所管課
1 矢板市障害福祉サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業	市内障害福祉サービス事業所に対して、新型コロナウイルス感染症対策として導入した設備及び衛生消耗品に係る費用を補助することでサービス提供体制を確保する	998	社会福祉課
2 矢板市介護サービス事業所等新型コロナウイルス対策事業	コロナ禍であってもサービスの継続が求められる介護サービス事業者に対して、新型コロナウイルス感染症対策として導入した設備及び衛生消耗品に係る費用を補助することでサービス提供体制を確保する	2,530	高齢対策課
3 矢板市児童福祉施設等新型コロナウイルス対策事業	コロナ禍においても原則開所する保育所等に対して、新型コロナウイルス感染症対策として導入した設備及び衛生消耗品に係る費用を補助することで施設内の感染対策の充実を図る	950	子ども課
4 矢板市コメ作付け応援事業	新型コロナウイルス感染拡大の長期化に伴い、大幅な米価下落が生じているため、市内の主食用米生産者に対して給付金を支給し、農業経営継続の一助とする	5,750	農林課
5 とちまる安心認証継続支援事業	とちまる安心認証を取得した飲食店に対し、感染拡大防止対策の継続やレベルアップに係る費用を支援し、市民が安心してお店を利用できるようにする	4,022	商工観光課
6 事業者応援一時金	緊急事態措置等に伴う飲食店の休業・時短営業又は外出自粛等の影響を受け、一定の売り上げが減少した事業者に対し、事業全般に幅広く使える一時金を給付し、事業継続の下支えとなるよう支援する	4,530	商工観光課
7 雇用対策支援金	雇用調整助成金を活用して雇用の維持を図ろうとする事業者に対して支援金を給付し、事業者の雇用の維持を支援する	10,020	商工観光課
合 計		28,800	

記者発表資料

令和3年10月25日(月) **発表** 提供

件名	アバターロボット活用による未来技術活用支援事業について		
(説明文)	<p>矢板市で申請していたアバターロボットを活用する実証実験が、この度栃木県の未来技術活用促進支援補助金の交付対象として採択されましたので、実証実験を開始します。</p> <p>アバターロボットとは分身ロボットとも呼ばれ、人間がインターネット回線からロボットを遠隔操作し、ロボットを通じて行きたい場所、やりたい場所のその場に居るかのように体験ができます。県未来技術活用促進支援補助金の交付対象としてアバターロボットが採択されるのは県内初の事例です。</p>		
1 目的	未来技術の活用を推進する市町を支援し、地域課題の解決・改善を図ることを目的とした栃木県未来技術活用促進支援補助金の交付対象として採択されたことを受け、同補助金の目的に合致した形でアバターロボットを様々なシーンで活用し、その有効性を検証します。		
2 期間	令和3年10月末から開始、令和4年3月末まで実施		
3 内容	アバターロボット1台を自主性と創意工夫により活用し、デジタル戦略課で検証結果をとりまとめます。		
4 参加者	市デジタル戦略課及び関連部署		
担当課・グループ	デジタル戦略課 デジタル戦略担当		
担当者名	石川 民男		
電話番号	0287-44-1637	内線電話番号	211

記者発表資料

令和 3 年 1 0 月 2 5 日 (月) 発表

件 名	矢板市文化スポーツ複合施設の基本設計の策定及び当該基本設計に係るパブリックコメントの実施について
<p>(説明文)</p> <p>令和 2 年度に策定した整備基本計画に基づき進めている矢板市文化スポーツ複合施設建設事業について、基本設計を策定したのでその概要を公表するとともに、市民の視点から使い勝手等の意見を反映させて実施設計に着手するために当該基本設計に係るパブリックコメントを実施する。</p> <p>1 目的 (趣旨)</p> <p>矢板市文化スポーツ複合施設建設事業推進のため、基本設計の概要を公表し、パブリックコメントにより市民の意見を反映させて、実施設計に着手することを目的とする。</p> <p>2 基本設計の概要について</p> <p>(1) 設計の考え方</p> <p>ア 延床面積約 2,900 m²、概算建設費約 15 億円を基準とした設計</p> <p>イ ユニバーサルデザインを取り入れ共生社会の実現に資する人にやさしい設計</p> <p>ウ コストバランス (維持管理含む。) を考慮したシンプルな矩形の設計</p> <p>エ 未来に向けた省エネの建物として「ZEB」(ゼブ:ゼロエネルギービル)を見据えた設計</p> <p>オ 将来の間取りが自由になるフレキシブルな設計</p> <p>カ 郷土愛を醸成する地元産木材を取り入れた設計</p> <p>(2) 設計図面等</p> <p>別添資料のとおり</p> <p>3 パブリックコメントについて</p> <p>(1) 基本設計に対する意見の募集</p> <p>市民の皆様にあ愛される、使い勝手の良い文化スポーツ複合施設にするために、市民の皆様からご意見を募集します。</p>	

(2) 実施期間（意見募集期間）

令和3年10月22日（金）から令和3年11月22日（月）まで

(3) 関係資料の閲覧方法

ア 文書での閲覧 矢板市国体・スポーツ局/泉公民館/片岡公民館
（開庁時間内）

イ 市ホームページでの閲覧

<https://www.city.yaita.tochigi.jp/site/public-commnt/>

(4) 意見の提出

ア 様式 任意としますが、A4版で住所・氏名・電話番号を明記してください。

イ 提出先 矢板市国体・スポーツ局宛に持参、郵送、FAX、電子メールのいずれかで提出してください

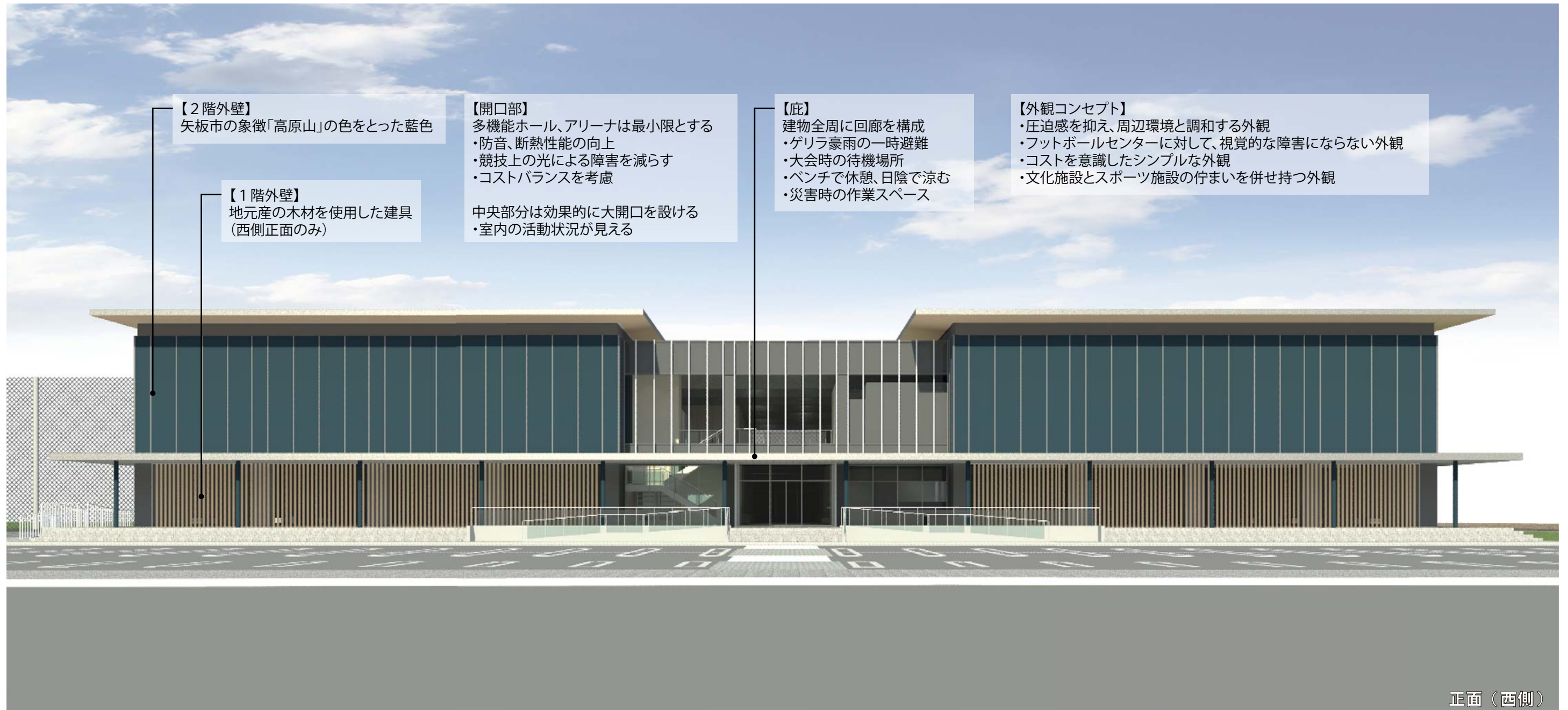
持参/郵送 〒329-2165 矢板市矢板 106-2 矢板市生涯学習館内

FAX 0287-43-4436

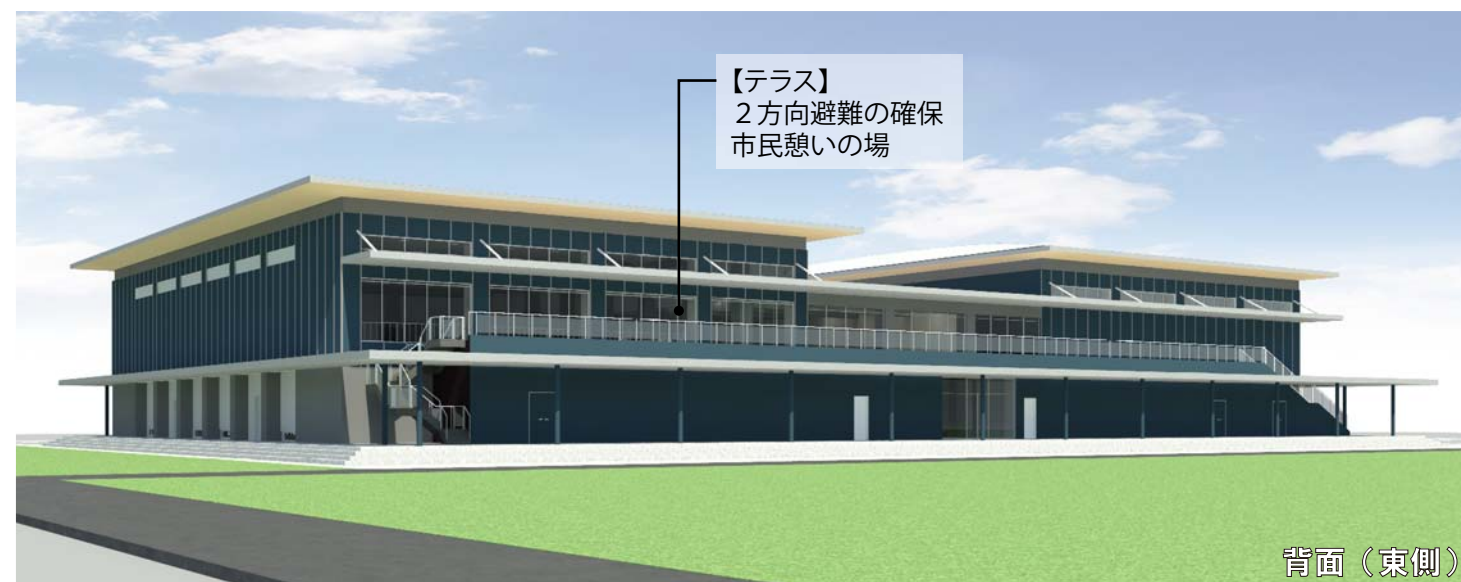
メール sports@city.yaita.tochigi.jp

※提供資料の有無：（別添のとおり）

担当課・担当名	国体・スポーツ局		
担当者名	大澤 英勝・川上 将司		
電話番号	0287-43-6218 （生涯学習課取次扱）	内線電話番号	471・473

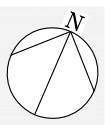


正面（西側）



背面（東側）

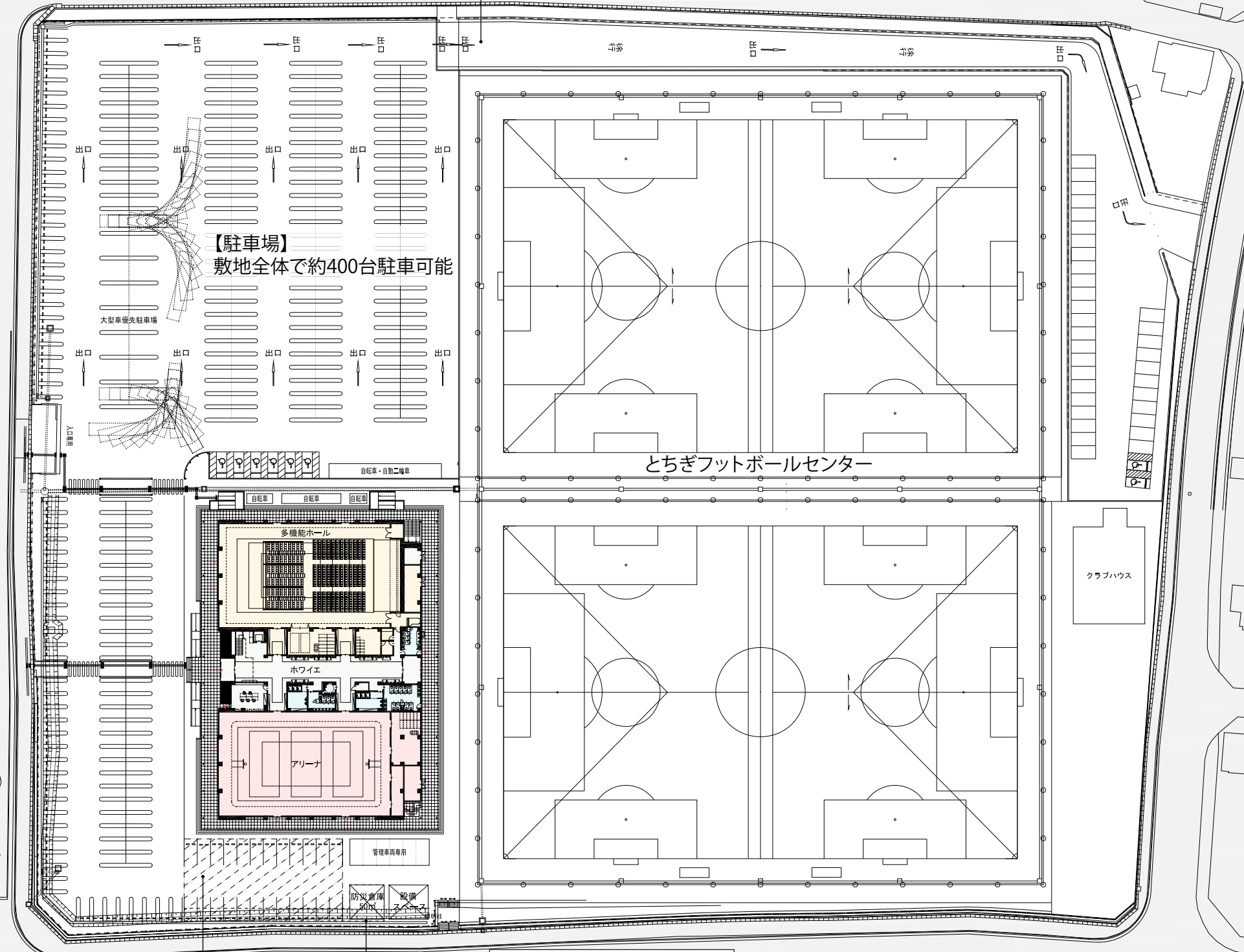




【敷地内の交通】
既存から変更なしの一方通行

【施設の配置】
既存の排水管やIT倉庫の基礎杭は敷地中央部に集中しているため、南側への配置が最も効率が良い
既存交通の変更も不要

【施設の形状】
コストを意識したシンプルな矩形



【駐車場】
敷地全体で約400台駐車可能

とちぎフットボールセンター

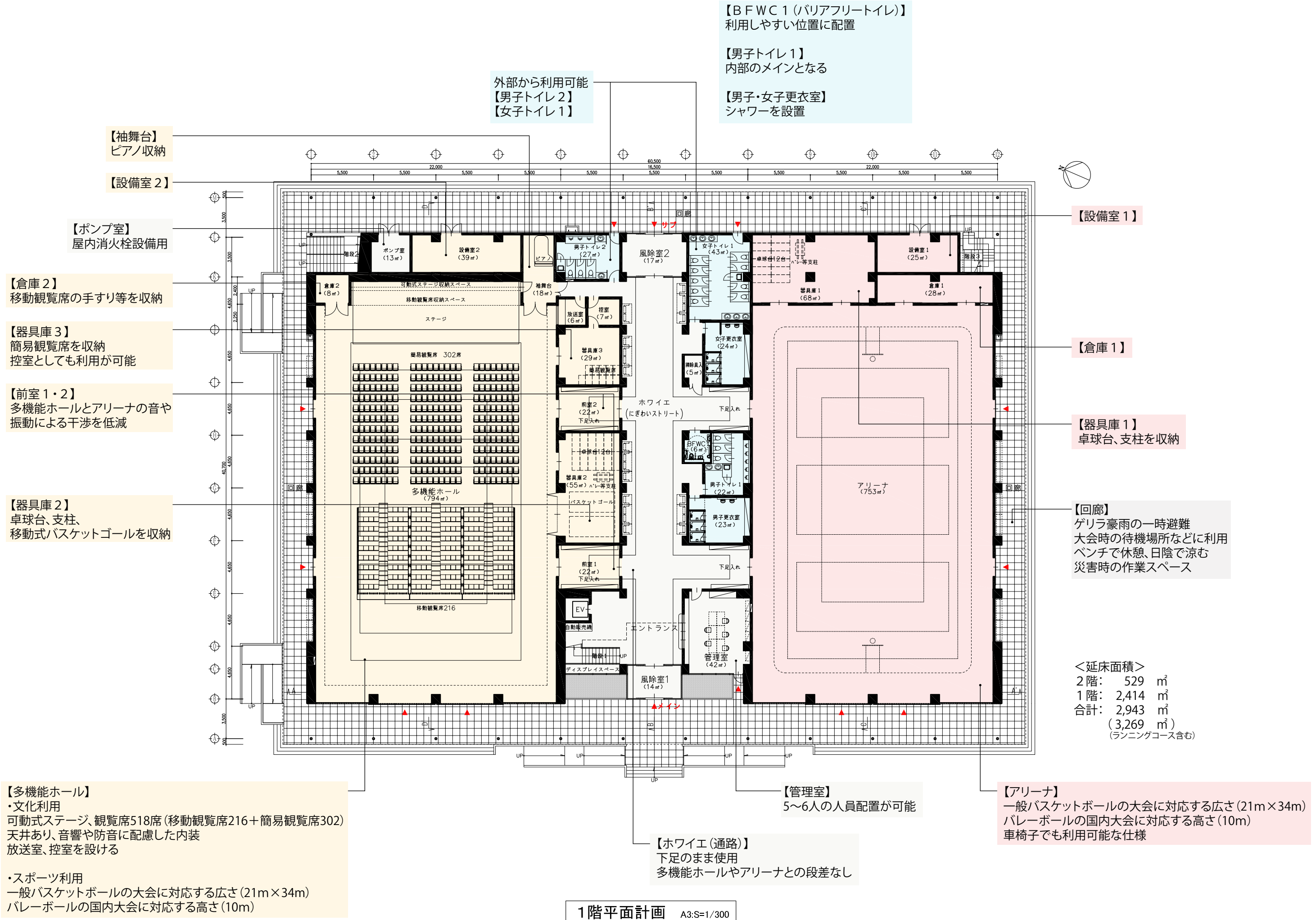
クラブハウス

多機能ホール
ホワイエ
アリーナ

配置計画図 A3:S=1/1000

【緑地】
景観形成
サブグラウンド

【防災機能】
備蓄倉庫、非常用発電機、受水槽(非常時飲用水)
かまどベンチ、井戸



【BFWC 1 (バリアフリートイレ)】
 利用しやすい位置に配置

【男子トイレ 1】
 内部のメインとなる

【男子・女子更衣室】
 シャワーを設置

外部から利用可能
 【男子トイレ 2】
 【女子トイレ 1】

【袖舞台】
 ピアノ収納

【設備室 2】

【ポンプ室】
 屋内消火栓設備用

【倉庫 2】
 移動観覧席の手すり等を収納

【器具庫 3】
 簡易観覧席を収納
 控室としても利用が可能

【前室 1・2】
 多機能ホールとアリーナの音や
 振動による干渉を低減

【器具庫 2】
 卓球台、支柱、
 移動式バスケットゴールを収納

【設備室 1】

【倉庫 1】

【器具庫 1】
 卓球台、支柱を収納

【回廊】
 ゲリラ豪雨の一時避難
 大会時の待機場所などに利用
 ベンチで休憩、日陰で涼む
 災害時の作業スペース

<延床面積>
 2階: 529 m²
 1階: 2,414 m²
 合計: 2,943 m²
 (3,269 m²)
 (ランニングコース含む)

【多機能ホール】
 ・文化利用
 可動式ステージ、観覧席518席(移動観覧席216+簡易観覧席302)
 天井あり、音響や防音に配慮した内装
 放送室、控室を設ける

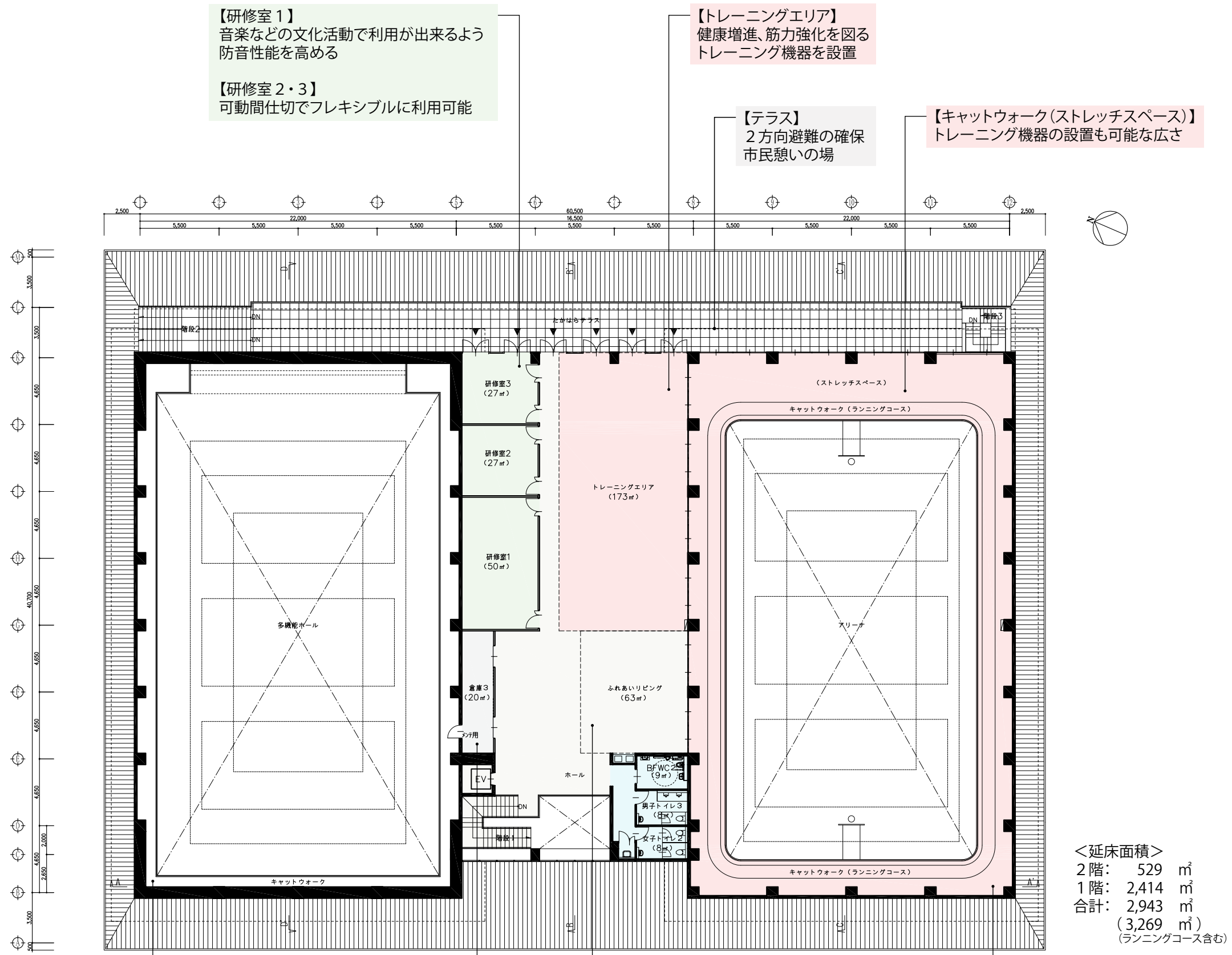
・スポーツ利用
 一般バスケットボールの大会に対応する広さ(21m×34m)
 バレーボールの国内大会に対応する高さ(10m)

【管理室】
 5~6人の人員配置が可能

【アリーナ】
 一般バスケットボールの大会に対応する広さ(21m×34m)
 バレーボールの国内大会に対応する高さ(10m)
 車椅子でも利用可能な仕様

【ホワイエ(通路)】
 下足のまま使用
 多機能ホールやアリーナとの段差なし

1階平面計画 A3:S=1/300



【キャットウォーク(管理用)】
メンテナンス、舞台照明の操作など

【倉庫 3】

2階にも各種トイレを配置
【BFWC 2 (バリアフリートイレ)】
【男子トイレ 3】
【女子トイレ 2】

【ふれあいリビング】
まちなか保健室に活用

【キャットウォーク(ランニングコース)】
視覚障がい者に対応した設備

2階平面計画 A3:S=1/300

記者発表資料

令和3年10月25日（月）発表・提供

件名	矢板市サテライトオフィス等設置補助事業の採択事業者について		
(説明文)	<p>コロナ禍を契機とした、企業の地方移転促進や、テレワーク等による新たな働き方を通じ、本市における地方創生を実現するため、内閣府による「地方創生テレワーク交付金」を活用したサテライトオフィス等の開設を支援する補助事業について、7月の定例記者発表において採択事業者を発表させて頂いたところですが、9月27日に当該採択事業者より事業を断念する旨の申出がありました。そのため、7月に実施した公募型プロポーザルにおいて基準点を満たし、次点となっていた下記の事業者を新たに採択しましたので発表します。</p> <p>1 補助対象事業者：株式会社エフエム・スタッフ（本社所在地：東京都中央区）</p> <p>2 事業総額：約4,500万円（内市補助金2,250万円）</p> <p>3 事業概要：</p> <p>JR矢板駅東口の「街なかにぎわい館」において、「Slow Work」をコンセプトとしたサテライトオフィス・コワーキングスペースを整備する事業。</p> <p>地域の事業者に加え、ワークライフバランスの重視や健康経営に積極的に取り組む企業をターゲットに新しい働き方を実現する場を構築する。</p> <p>同社はオフィス設計やオフィス管理、運営といったコンサルティングに特化した企業として、オフィス家具の大手であるイトーキグループの一翼を担っている。事業にあたってはグループとしての強みを発揮し、新しい働き方のモデルを展開する「ITOKI TOKYO XORK（ゾーク）」を活用したプロモーションや、会員制オフィスシェアビジネス参加企業への働きかけを通じ、首都圏からの人の流れを創り出すことにも取り組む。</p> <p>4 今後の事業予定：</p> <p>10月～12月：実施設計、令和4年1月～：改修工事、3月：施設オープン</p> <p>※提供資料の有無：<input checked="" type="checkbox"/>（別添のとおり）・無</p>		
担当課・担当名	総合政策課 政策企画担当		
担当者名	弦巻 賢介		
電話番号	0287-43-1112	内線電話番号	221

記者発表資料

令和3年10月25日（月）発表・提供

件名	令和3年度市政功労等表彰について		
(説明文)	矢板市表彰条例に基づく表彰式を開催します。		
1 日時	令和3年11月1日（月） 午前10時00分より		
2 場所	矢板公民館大会議室		
3 内容	表彰式（被表彰者28名）		
4 参加者	被表彰者（別紙資料のとおり）		
5 その他			
※提供資料の有無： <input checked="" type="radio"/> 有（別添のとおり）・無			
担当部・課・グループ	総務課人事担当		
担当者名	星宮良行		
電話番号	43-1113	内線電話番号	223

受賞者名簿 (敬称略・順不同)

表彰条例第3条第1項第1号

大類 俊昭
目崎 元康

2名

消防
統計

表彰条例第3条第1項第5号

築瀬 辰雄
高橋 庸
皆川 丈夫

3名

行政区長
文化財保護審議会委員
文化財保護審議会委員

表彰条例第4条第1号

市村 ふみ子
岡本 満
兼崎 章
金田 登智子
関本 ミネ子
関谷 敏江
高橋 絹代
津久井 眞弓
松平 宣秀
見形 恵美子
渡辺 一枝
渡邊 美恵子
新 邦之
荒井 亮一
江連 肇
大類 正雄
黒木 秀行
高瀬 崇夫

18名

援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
援護厚生 (老人給食)
健全育成
健全育成
健全育成
健全育成
健全育成
健全育成
健全育成

表彰条例第4条第3号

千野根 友和
野川 智広
㈱格和測量設計
㈱TKC
萩原建設㈱

5名

矢板小学校へ校舎内水道蛇口 50万円相当
矢板小学校へ校舎内水道蛇口 50万円相当
測量機材一式 50万円、寄附金 100万円
新型コロナウイルス感染症対策 250万円
片岡中学校シェルター150万円相当

記者発表資料

令和 3 年 1 0 月 2 5 日 (月) 発表・提供

件 名	第 54 回矢板市文化祭の開催について		
1 1 月 1 日～3 日にかけて矢板市文化祭を開催いたします。 皆さんのご来場をお待ちしております。			
1 開催日時			
開催日	1 1 月 1 日 (月) ～ 3 日 (祝・水)		
時 間	9 : 00～16 : 00 (最終日～15 : 00)		
2 会 場			
作品展・華展	生涯学習館	体育室	
盆栽展	生涯学習館	ロビー	
3 主 催			
矢板市、矢板市教育委員会、矢板市文化協会			
4 その他			
・マスクの着用、検温、手指消毒をお願いします。			
・入場の際にお名前と電話番号などの連絡先のご記入をお願いします。			
・入場人数、滞在時間の制限をする場合があります。			
・新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止または延期することがあります。			
担 当 課 ・ 担 当 名	生涯学習課 文化担当		
担 当 者 名	平山 明美		
電 話 番 号	0287-43-6218	内線電話番号	471,473

記者発表資料

3年 10月 25日 (月) 発表・提供

件 名	いちご一会とちぎ国体デモンストラーションスポーツ「オリエンテーリング開催1年前記念大会」の開催について		
(説明文)	<p>令和4年度の第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体において、デモンストラーションスポーツとして矢板市で実施するオリエンテーリングの開催1年前記念大会を開催するため報告します。</p> <p>1 日時 令和3年11月27日(土) 初心者説明会9時30分～ 受付10時～</p> <p>2 場所 長峰公園</p> <p>3 対象者 小学生以上。50名先着</p> <p>4 参加費 矢板市民のみ無料。市外の方は別添要項のとおり</p> <p>5 主催 いちご一会とちぎ国体矢板市実行委員会</p> <p>6 主管 栃木県オリエンテーリング協会</p> <p>7 申込方法等 E-mail、電話またはFAX。詳細は市国体HPに記載。申込は11月15日(月)まで。 市外の方は市国体HPに記載のエントリーサイトより受付</p> <p>※提供資料の有無：<input type="checkbox"/> (別添のとおり)・無</p>		
担当課・担当名	国体・スポーツ局		
担当者名	小林 遥		
電話番号	0287-43-6218	内線電話番号	471.473

第 77 回国民体育大会いちご一会とちぎ国体
デモンストレーションスポーツ「オリエンテーリング」開催 1 年前記念大会実施要項

開 催 日：令和 3 年 11 月 27 日(土) (雨天決行/荒天中止)

会 場：栃木県矢板市 『長峰公園』

主 催：矢板市国体実行委員会

主 管：栃木県オリエンテーリング協会

集 合：栃木県矢板市 『長峰公園』 広場北東部エリア

交通案内：公共機関/JR 宇都宮線「矢板駅」下車 東口より 徒歩 約 10 分

車/東北自動車道>矢板 I.C. より国道 4 号線を西那須野方面へ約 7 km

駐 車 場：とちぎフットボールセンター駐車場を利用してください。徒歩約 15 分 (駐車場内一方通行です)

受 付：10:00~12:00 スタート：11:00~開始予定 ※初心者説明会 9 : 30~

競技形式：ポイントオリエンテーリング フィニッシュ閉鎖時刻 14 : 00

優勝設定時間：12-20 分

地 図：長峰公園 縮尺 1/4000、等高線間隔 2m

A4 縦 ISSpr0M2019 準拠 コース印刷済み/ポリ袋入り

位置説明：I O F 記号

クラス(距離)：個人：成人男子(2.5-3km) 成人女子(1.5-2km) 少年男子/少年女子(中学生以下)(1.0-1.2km)、
グループ：男子組、女子組、家族組 (距離は予定で、変更する可能性があります。)

チェック方式：SPORTident 社製の「SI カード」を使用 (差込方式の設定) (レンタル費：200 円)

*個人参加です。グループクラス参加者は 2-4 人です。家族組は小学生を含むこと。

参加費：破損・紛失の場合はコンパス：3,000 円/SI カード：7,000 円をいただきます

	成年	高校生	小中学生	矢板市民	グループ
参加費	1,500 円	800 円	500 円	無料	500 円/1 人
SI カードレンタル	200 円		無料	無料	200 円

参加条件：参加は栃木県民を基本とします。県民(本大会の定義)：在住・在勤・通学・栃木県出身大学生
余裕がある限り隣接県の参加を認めます。お問い合わせください。

服装：特に制限はありません。節度ある服装をお願いします。ピン付シューズの使用はできません

更衣：青空会場です(女子用はテントを用意します)

開 会 式：10 : 15~

表 彰：個人種別及びグループ種別は、各クラスとも上位 3 位にそれぞれ賞状を授与する。

申込締切り日：令和 3 年 11 月 15 日(月) 必着

※参加費振込期限：11 月 22 日(月) 振込が無い場合は取消とします。

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 10730 - 836001

名義人：トチギケンオリエンテーリングキョウカイ

申込先・問合せ：【矢板市民】矢板市国体・スポーツ局に電話、ファックス又は E-mail でお申込みください。

電話 0287-43-6218/FAX 0287-43-4436/E-mail : sports@city.yaita.tochigi.jp

①氏名②年齢③参加クラス④性別⑤住所電話番号⑥グループの場合は他の参加者⑦保護者氏名

【市外の方】栃木県オリエンテーリング協会 E-mail : ocd.shimotsuke@gmail.com

申込は専用システムより行ってください。<http://ocd-shimotsuke.jimdo.com/>

大会案内：悪天候等による、大会中止の場合 HP に掲載します、当日メール問合せは対応しません。

注意事項：公園に遊びにこられる方もいますので、一般の方優先で競技を行ってください。